

環境生活農林水産常任委員会年間活動計画作成について

1 部局所管事項概要調査

5月23日（木） 環境生活農林水産常任委員会

2 年間活動計画について協議

- (1) 前期の委員会における委員会活動評価総括表及び部局の所管事項概要説明の内容等を踏まえ、重点調査項目を選定する。
- (2) 重点調査項目について、いつ頃、どのような方法（例：執行部説明、参考人招致、県内外調査、委員間での議論など）で調査を行うか協議する。
- (3) 県内外調査の日程、調査したい項目について協議する。

※参考：年間活動計画書

※委員会が活動していく中で、年間活動計画に変更が生じた場合は、その都度、年間活動計画の修正を委員会で協議する。

3 年間活動計画書の作成

2での議論を踏まえ、正副委員長が年間活動計画書を作成し、委員に配付する。

環境生活農林水産常任委員会活動評価総括表

資料 2

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・年間活動計画に沿った委員会活動が実施できた。
- ・委員会運営について議案、調査事項などの議論を活発に行うことができた。
- ・委員間討議について活発にいろいろな意見を伺うことができた。
- ・県内外調査における水福連携の取組や循環型農業を实践する取組についての調査はとても有意義だった。
- ・重点調査項目等についての参考人招致を実施できればよかった。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。	3.9
	重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。	
	年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。	3.9
	委員会で十分な議論をしましたか。	
	委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。	3.1
	議員間討議を十分に行了いましたか。	
	議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。	4.5
	調査先で十分な調査を実施しましたか。	
	県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	(その他、評価の理由等(自由記載)) [・水福連携等充実した調査だった。]	
(5)県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	3.1
	「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。	
	(評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。) []	

項目	評価の視点	平均点
(6)調査・審査結果の施策への反映	調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。	/
	()	

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。

環境生活農林水産常任委員会 活動計画書（令和元年5月～令和2年5月）

令和元年5月23日現在

1 所管調査事項

- ・生活文化行政の推進について
- ・環境保全の推進について
- ・廃棄物対策について
- ・農業の振興対策について
- ・林業の振興対策について
- ・水産業の振興対策について

2 重点調査項目

- (1) (※昨年度) ダイバーシティ社会の推進について
- (2) (※昨年度) 地球温暖化対策と大気・水環境の保全について
- (3) (※昨年度) 農林水産業の振興と福祉の連携について
- (4) (※昨年度) 水田農業の推進について（主要農作物種子の安定供給を含む。）

3 活動計画表

重点調査項目	令和元年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) (2) (3) (4) <調査方法> ・当局から説明聴取 ・参考人招致 ・県内外調査 ・委員間討議 など	常任委員会 所管事項説明 (5/23)	常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査 等 予決分科会 補正予算等 (6/18, 20)	県内調査 (7/30～ 8/1の間)	県内調査 (8/7～9 の間) 県外調査 (8/27～ 29の間)		常任委員会 議案の審査、所管 事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (10/7, 9) 予決分科会 平成30年度歳入 歳出決算、 所管事項の調査 (当初予算編成に 向けての基本的な 考え方) (10/31)		常任委員会 議案の審査、所管 事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (12/10, 12)			常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査 等 予決分科会 当初予算、補正 予算等 (3/●, ●)		
執行部の主な予定		令和元年版成 果レポート (案) 令和元年度経 営方針(案)				一般会計・特別会 計決算 令和2年度経営方 針(案) 当初予算編成に向 けての基本的な考 え方		当初予算要求状況		当初予算案	令和2年度経 営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

- 7月30日～8月1日の間(日帰り) ○○の取組等の調査を行う。
- 8月7日～8月9日の間(日帰り) ○○の取組等の調査を行う。

(2) 県外調査

重点調査項目を中心として、他県の先進的な取組について調査を行うことができる。
 実施する場合は8月27日(火)～29日(木)(2泊3日以内)

環境生活農林水産常任委員会の過去5カ年の重点調査項目

平成30年度

- ・ダイバーシティ社会の推進について
- ・地球温暖化対策と大気・水環境の保全について
- ・農林水産業の振興と福祉との連携について
- ・水田農業の推進について（主要農作物種子の安定供給を含む。）

平成29年度

- ・ダイバーシティ社会の推進について
- ・もうかる農林水産業と獣害対策について
- ・県産農林水産物の戦略的販路拡大について

平成28年度

- ・文化振興について
- ・地球温暖化対策と大気・水環境の保全について
- ・もうかる農林水産業について
- ・獣害対策と獣肉等の有効活用について

平成27年度

- ・性別・国籍等を問わず、すべての人が暮らしやすい社会づくりについて
- ・もうかる農林水産業と獣害対策について
- ・農林水産業の担い手育成について

平成26年度

- ・文化の振興について
- ・大気・水環境の保全と地球温暖化対策について
- ・もうかる農林水産業と獣害対策について

前期常任委員会における委員長報告一覧

○水産政策の改革について

本年6月、政府の「農林水産業・地域の活力創造本部」において、「農林水産業・地域の活力創造プラン」が改訂され、「水産資源の適切な管理」と「水産業の成長産業化」の両立を目的とした「水産政策の改革」を実施することとされました。

今後、国ではこれらの実現に向けて、早急に必要な法整備等を行うこととしています。

については、県当局におかれては、改革内容等の情報共有を図るためにも、長年、漁場と水産資源の管理を担ってきた漁業者や関係団体等と十分な意見交換を行うとともに、国に対して、改革に対する漁業者等の意見への配慮、改革を円滑に進めていくために必要な制度の構築や予算の確保を求められることを要望します。

(10月17日 常任委員長報告)